

アクションプラン 検証シート (2022 年度実績)

項目番号 1-(1)-(ア)	具体的な取組	防災マップを作り、災害に備えよう！	担当課	地域起こし推進課																														
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (1) 土砂災害等に対する備え																																		
事業目的・内容 居住する地区における土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）、洪水や高潮による浸水想定区域、避難経路及び避難場所を正しく理解し、災害時に的確な避難行動を行えるよう、地域独自の情報を掲載した防災マップの作成を支援する。																																		
○課題と対応 平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、「自分の命は自分で守る」という住民の防災意識を向上させ、防災まちづくりの更なる充実を図るため、防災マップの作成支援や防災訓練を行う。																																		
○指標 防災マップを作成した町内会数			○目標値の考え方 2019 年度末までに、全小学校区で学区全体の防災マップを作成し、さらに196 町内会中 121 の町内会の防災マップを作成する予定としている。今後は、未作成である75 町内会のうち、現在作成に向けて取り組んでいる18 町内会については2020 年度末までの作成を目標とし、それ以外の57 町内会については、5年ごとに行われる土砂災害警戒区域等の更新の時期（2022～2023 年度で実施予定）に合わせた作成を目標とする。																															
○目標値と進捗状況																																		
年度	2021 実績	2022																																
		目標値	実績	進捗率																														
年度毎の 目標値	149 町内会 /196 町内会	178 町内会 /196 町内会	167 町内会 /196 町内会	81%																														
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">進捗率算出（積み上げ式）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">167</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">121 ※</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">-----</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">46</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">178</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">121 ※</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">-----</td> <td></td> <td style="text-align: center;">57</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">※2019 実績値</td> </tr> </table>					進捗率算出（積み上げ式）					167	-	121 ※			-----			=	46	178	-	121 ※			-----				57	※2019 実績値				
進捗率算出（積み上げ式）																																		
167	-	121 ※																																
-----			=	46																														
178	-	121 ※																																
-----				57																														
※2019 実績値																																		
○2022 年度の取組内容等 作成を目指した29 町内会（戸坂学区9 町内会、牛田新町学区9 町内会、早稲田学区5 町内会、未作成6 町内会）のうち、戸坂学区の9 町内会は、新たに防災マップを作成し、配布した。早稲田学区の5 町内会は地域独自で作成した防災マップを活用することとした。また、危険個所が少ない未作成の4 町内会は学区版の防災マップを活用することとした。 牛田新町学区の9 町内会については、避難場所の変更等を検討していることから作成を見合わせる事となった。 (参考)「地区別防災マップの作成状況」は次ページに記載																																		
○2023 年度の目標値と取組方針等																																		
目標値	取組方針等																																	
196 町内会 /196 町内会	当初計画の馬木地区（18 町内会）の防災マップの作成支援（勉強会の開催、アドバイザーの派遣、マップ印刷）を行う。 また、これまで作成に至らなかった11 町内会に対し、引き続き作成に向けて調整する。																																	
○取組上の課題等 防災マップの必要性を感じていない地域もあるため、地域の危険個所を地域と行政とで共有しながら、マップ作成の支援を行う。																																		
○備考																																		

(参考)

地区別防災マップの作成状況

(単位：町内会)

地区名	町内 会数	2019 年度 実績	2020 年度 実績	2021 年度 実績	2022 年度実績			2023 年度 計画
					目標値 (A)	作成数 (B) ※	未作 成数 (A-B)	
福 田	18	18	-	-	-	-	-	-
馬 木	18	-	-	-	-	-	-	18
上 温 品	16	16	-	-	-	-	-	-
温 品	25	25	-	-	-	-	-	-
東 浄	16	-	-	14	2	1	1	→ 1
戸坂城山	8	1	5	0	2	2	-	-
戸 坂	9	-	-	-	9	9	-	-
牛田新町	9	-	-	-	9	-	9	→ 9
牛 田	22	22	-	-	-	-	-	-
早 稲 田	5	-	-	-	5	5	-	-
中 山	22	22	-	-	-	-	-	-
尾 長	19	16	2	0	1	1	-	-
矢 賀	9	1	7	0	1	-	1	→ 1
計	196	121	14	14	29	18	11	29
累計	-	121	135	149	-	167	-	196

※ 地域独自の防災マップを活用（早稲田学区 5）、マンションのため自宅滞在による避難実施（戸坂城山学区 1、尾長学区 1）、学区版マップを活用（戸坂城山学区 1、東浄学区 1）する町内会を含む。

アクションプラン 検証シート（2022 年度実績）

項目番号 1-(1)-(イ)	具体的な取組	「自助・共助・公助」のバランスが取れた防災訓練を実施しよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (1) 土砂災害等に対する備え				
事業目的・内容 「自分の命は自分で守る」という自助の意識向上を図るとともに、「共助」の重要性を理解することを目的とし、学区自主防災会連合会、消防団及び区役所等が連携し、住民が災害から身を守るための行動や、自主防災組織等が指定避難所で取るべき行動の確認を行う防災訓練を実施する。				
○課題と対応 平成 30 年 7 月豪雨災害の教訓を踏まえ、「自分の命は自分で守る」という住民の防災意識を向上させ、防災まちづくりの更なる充実を図るため、防災マップの作成支援や防災訓練を行う。				
○指標 防災訓練を実施した地区数			○目標値の考え方 毎年、「二葉」「福木・温品」「戸坂」「牛田・早稲田」の 4 つのエリアのうち、 <u>1 エリアにつき 1 地区</u> で訓練を実施している。 今後も同様な形で訓練を継続する。	
○目標値と進捗状況				
年度	2021 実績	2022		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	3 地区/年	4 地区/年	4 地区/年	100%
○2022 年度の実績内容等 4 つのエリアの学区自主防災会長等と防災訓練の実施に向けた協議を行い、全エリアで 1 回以上の防災訓練を行った。 東区防災訓練は、上温品学区で実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期となり、年度内の実施はできなかった。 (参考)				
区 分	学 区	実施日		開催場所
二葉エリア	尾 長	5 月 22 日 (日)		尾長小学校
	矢 賀	9 月 4 日 (日)		矢賀集会所
福木・温品エリア	温 品	3 月 26 日 (日)		温品小学校
戸坂エリア	戸 坂	3 月 12 日 (日)		戸坂学区内
牛田・早稲田エリア	早稲田	6 月 11 日 (土)		早稲田公民館・集会所
	牛 田	11 月 26 日 (土)・27 日 (日)		牛田小学校
○2023 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
4 地区/年	<ul style="list-style-type: none"> ・2022 年度に防災訓練未実施の学区を優先する。 二葉エリア・・・中山小学校で 9 月 17 日に東区防災訓練を開催予定 福木・温品エリア・・・開催に向けて協議する。 戸坂エリア・・・開催に向けて協議する。 牛田・早稲田エリア・・・開催に向けて協議する。 			
○取組上の課題等 地域での様々なイベントについて、中止や規模縮小が続いていたことから、自主防災組織等と連携して、防災訓練実施の必要性を地域住民に周知し、理解を得て進めていく。				
○備考				

アクションプラン 検証シート (2022 年度実績)

項目番号 1-(2) 2-(4)-(エ)	具体的な取組	要支援者を地域で支えよう!	担当課	地域起こし推進課 地域支えあい課
----------------------------	--------	---------------	-----	---------------------

まちづくりのテーマ及び項目
1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり
(2) 避難行動要支援者への支援

事業目的・内容

災害時に一人で避難することが困難な方（避難行動要支援者）が、安全かつ確実に避難することを目的とし、町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、学区自主防災会連合会へ対象者の名簿を提供し、対象者一人ひとりについて避難に必要な具体的事項を整理した計画（個別避難計画）を作成できるよう支援を行っている。

○課題と対応

要支援者名簿の提供先が多岐にわたるため、地域団体ごとの役割分担を明確にし、相互に連携して取り組めるよう支援を行う。

○指標 ※2022 年度指標修正

対象者のうち、危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方について、個別避難計画を作成した人数

○目標値の考え方

2021 年度までは、個別避難計画を作成した地区数を目標としていたが、2021 年度において目標を達成したことから、2022 年度からは、2021 年度に作成した人数が 16 人だったことを踏まえ、毎年度の個別避難計画の作成人数を 20 人以上とする。

○目標値と進捗状況

年度	2021 実績	2022		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	16 人/年	20 人以上/年	21 人/年	105%

○2022 年度の取組内容等

個人情報の外部提供に同意された避難行動要支援者（1,124 人）のうち、避難支援者がいない者に対して優先的に個別避難計画を作成しており、地域包括支援センターをはじめとした支援者と協力し、21 人の計画作成を支援した。

地区名	同意者リスト				東区独自の実態調査			個別避難計画作成数 ※ R4 年度
	要支援者数	危険区域外	家族等の支援が可能	避難支援者がいない 又は 実態不明	居住なし 又は 4階以上に居住	避難支援者がいる	避難支援者がいない	
福田	53	30	15	8	0	8	0	0
馬木	67	21	25	21	0	18	3	0
上温品	50	19	20	11	0	11	0	0
温品	70	42	19	9	1	5	3	2
戸坂	154	44	54	56	6	34	16	7
戸坂城山	53	12	25	16	1	11	4	3
東浄	83	40	25	18	2	13	3	0
牛田新町	62	31	23	8	4	2	2	1
牛田	119	53	41	25	5	17	3	2
早稲田	44	14	13	17	1	16	0	0
中山	82	45	25	12	1	9	2	1
尾長	222	112	72	38	7	22	9	5
矢賀	65	29	22	14	1	6	7	0
計	1,124	492	379	253	29	172	52	21

※危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方の個別避難計画の作成数

○2023 年度の目標値と取組方針

目標値	取組方針等
20 人以上/年	避難支援者がいない者に対して優先的に個別避難計画の作成支援をしていく。

○取組上の課題等

2023 年度についても、同意者リストの更新が行われるが、実態とは異なるケースがあることから、2022 年度と同様に、同意者リストの「避難支援者がいない」、「実態不明」について、改めて実態調査を行い、地域と連携して個別避難計画の作成支援を行う。

○備考

アクションプラン 検証シート（2022 年度実績）

項目番号 1-(3)-(ア)	具体的な取組	次世代の担い手を育成するための講演会に参加しよう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (3) 地区社協や町内会などの地域コミュニティの活性化																	
事業目的・内容 各種地域団体が抱えている、役員の高齢化や担い手不足など、地域コミュニティの活力低下が顕在化しているため、その課題解決に向けて、令和2年度から年1回「地域コミュニティの活性化」をテーマとした講演会を開催する。																	
○課題と対応 町内会役員の高齢化や担い手不足、町内会加入率の低下などの課題解決を図り、地域コミュニティの活性化に取り組む。																	
○指標 講演会の参加者数			○目標値の考え方 東区民文化センター大ホールで講演会を実施する想定として、毎年度 500 人の参加を目標とする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2021 実績</th> <th colspan="3">2022</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td style="text-align: center;">385 人 <small>（YouTubeの 視聴回数含む。）</small></td> <td style="text-align: center;">500 人</td> <td style="text-align: center;">445 人 <small>（YouTubeの 視聴回数含む。）</small></td> <td style="text-align: center;">89%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2021 実績	2022			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	385 人 <small>（YouTubeの 視聴回数含む。）</small>	500 人	445 人 <small>（YouTubeの 視聴回数含む。）</small>	89%
年度	2021 実績	2022															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	385 人 <small>（YouTubeの 視聴回数含む。）</small>	500 人	445 人 <small>（YouTubeの 視聴回数含む。）</small>	89%													
○2022 年度の実績内容等 12 月 3 日に開催した東区コミュニティ交流協議会東区民大会において、講演会の代わりに、地域コミュニティの活性化につながる発表として、①広島市地域コミュニティ活性化ビジョンに基づく「新たな協力体制」の構築について（矢賀学区、上温品地区、早稲田学区の事例紹介）、②広島県立広島中央特別支援学校の紹介と高等部普通科 2 年生の意見発表を行った。 大会は新型コロナウイルス感染症対策として、東区民文化センターホールの定員を約半分に制限して開催した。 また、当日の映像を広島市公式 YouTube チャンネルで配信した。																	
○2023 年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">500 人</td> <td>今年度同様、地域コミュニティの活性化につながる活動発表を行うことで、団体同士の連携や新たな活動に向けての活力につなげる。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	500 人	今年度同様、地域コミュニティの活性化につながる活動発表を行うことで、団体同士の連携や新たな活動に向けての活力につなげる。									
目標値	取組方針等																
500 人	今年度同様、地域コミュニティの活性化につながる活動発表を行うことで、団体同士の連携や新たな活動に向けての活力につなげる。																
○取組上の課題等 これまで開催していた講演会形式のみでは参加者が増えないため、活動発表を取り入れるなど、参加者の増加につながる内容を検討する。																	
○備考																	

アクションプラン 検証シート（2022 年度実績）

項目番号 1-(3)-(イ)	具体的な取組	「まるごと元気」地域コミュニティ活性化補助金」	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (3) 地区社協や町内会などの地域コミュニティの活性化																	
事業目的・内容 平成 27 年度から住宅団地の活性化を目的に制度が創設され、平成 29 年度からは全市域に対象エリアを拡大し、町内会、地区社会福祉協議会、子ども会が新たに行う地域コミュニティの活性化のための主体的・継続的な取組に補助金を交付している。																	
○課題と対応 町内会役員の高齢化や担い手不足、町内会加入率の低下などの課題解決を図り、地域コミュニティの活性化に取り組む。																	
○指標 新規申請件数			○目標値の考え方 2019 年度までの過去5年間の新規申請件数の平均が 2 件であるため、毎年度 2 件以上を目標とする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2021 実績</th> <th colspan="3">2022</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>4 件 /年</td> <td>2 件以上 /年</td> <td>3 件 /年</td> <td>150%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2021 実績	2022			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	4 件 /年	2 件以上 /年	3 件 /年	150%
年度	2021 実績	2022															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	4 件 /年	2 件以上 /年	3 件 /年	150%													
○2022 年度の取組内容等 1 次募集での新規申請が 1 件であったことから、地区社会福祉協議会への手引き等の案内の送付や、年度当初の団体長への個人情報提供依頼時にチラシ等の案内を同封するなどして制度を周知した結果、2 次募集及び 3 次募集でそれぞれ 1 件の新規申請があり、今年度実績は 3 件となった。																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>団体名</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 次募集</td> <td>上温品地区社会福祉協議会</td> <td>上温品ちびっこ桜まつり</td> </tr> <tr> <td>2 次募集</td> <td>牛田学区社会福祉協議会</td> <td>牛田避難所体験防災キャンプ</td> </tr> <tr> <td>3 次募集</td> <td>牛田学区社会福祉協議会</td> <td>牛田フェスタ</td> </tr> </tbody> </table>					区分	団体名	内容	1 次募集	上温品地区社会福祉協議会	上温品ちびっこ桜まつり	2 次募集	牛田学区社会福祉協議会	牛田避難所体験防災キャンプ	3 次募集	牛田学区社会福祉協議会	牛田フェスタ	
区分	団体名	内容															
1 次募集	上温品地区社会福祉協議会	上温品ちびっこ桜まつり															
2 次募集	牛田学区社会福祉協議会	牛田避難所体験防災キャンプ															
3 次募集	牛田学区社会福祉協議会	牛田フェスタ															
○2023 年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 件以上 /年</td> <td>補助金を受けた団体の活動を「市民と市政」や Facebook を通じて広報し、地域活動団体に向けて補助制度や活動の具体的な内容を周知する。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	2 件以上 /年	補助金を受けた団体の活動を「市民と市政」や Facebook を通じて広報し、地域活動団体に向けて補助制度や活動の具体的な内容を周知する。									
目標値	取組方針等																
2 件以上 /年	補助金を受けた団体の活動を「市民と市政」や Facebook を通じて広報し、地域活動団体に向けて補助制度や活動の具体的な内容を周知する。																
○取組上の課題等 制度が十分に周知されていないことから、地区社会福祉協議会など各種団体へチラシや案内を送付するとともに、「市民と市政」や公民館だよりで紹介記事を掲載するなど、新規申請の掘り起こしを行う。																	
○備考																	

アクションプラン 検証シート (2022 年度実績)

項目番号 1-(4)-(ア)	具体的な取組	地域の安全は地域で守ろう!	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (4) 犯罪の起こりにくい安全なまちづくり				
事業目的・内容 犯罪の起こりにくい安全なまちづくりに向けた地域の自主的な取組を支援するため、平成 26 年度から町内会が道路等の公共空間に防犯カメラの設置する場合、補助金を交付している。				
○課題と対応 安全なまちづくりを進めるため、地域における危険な場所等を確認した上で、犯罪の抑止力になる防犯カメラや防犯灯の設置を支援する。				
○指標 防犯カメラ設置補助制度を活用した設置台数			○目標値の考え方 2014 年度からの 6 年間における設置台数の平均が約 5 台/年であることから、年間 5 台以上の設置を目標とする。	
○目標値と進捗状況				
年度	2021 実績	2022		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	6台 /年	5台以上 /年	1台 /年	20%
○2022 年度の実績等 6 月末までの補助金の募集で 1 台（福田）の設置を支援した。市全体としても申請が上限に達しなかったため、追加募集（8 月 19 日～10 月 17 日）が実施されたことを受けて補助制度の周知と申請勧奨のために、Facebook（8 月 10 日）への投稿、窓口へのパンフレット配架、8 月 27 日に開催された「町内会・自治会意見交換会」においてチラシを配付するなど周知したが、追加募集での申請はなかった。				
(参考) 広島市地域防犯カメラ設置補助制度による防犯カメラ設置状況				
地 区	～2021 年度	2022 年度		計
		6月募集	追加募集	
福 田	5 台	1 台	-	6 台
馬 木	9 台	-	-	9 台
上 温 品	5 台	-	-	5 台
温 品	3 台	-	-	3 台
東 浄	-	-	-	-
戸坂城山	-	-	-	-
戸 坂	1 台	-	-	1 台
牛田新町	-	-	-	-
牛 田	11 台	-	-	11 台
早 稲 田	-	-	-	-
中 山	2 台	-	-	2 台
尾 長	11 台	-	-	11 台
矢 賀	-	-	-	-
計	47 台 ※	1 台	-	48 台
		1 台		
※ 2020 年度の新型コロナウイルス感染症対応の交付金を活用して設置した台数（6 台）を含む。				
○2023 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
5台以上 /年	地区によって設置台数に偏りがあることについて周知を行い、年間5台以上の設置を支援する。			
○取組上の課題等 防犯カメラの必要性や補助制度の周知が不十分のため、未設置地区を中心に防犯カメラの必要性やランニングコストを含めた設置に係る費用などを丁寧に説明し、防犯カメラの設置を呼びかけていく。				
○備考				

アクションプラン 検証シート（2022 年度実績）

項目番号 1-(4)-(イ)	具体的 な取組	防犯灯でまちを明るくしよう！	担当課	維持管理課
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (4) 犯罪の起こりにくい安全なまちづくり				
事業目的・内容 犯罪の起こりにくい安全なまちづくりを進めるため、犯罪の抑止力になる防犯灯を区役所が設置するほか、町内会が独自に設置する場合についても、昭和 37 年度から補助金を交付している。				
○課題と対応 安全なまちづくりを進めるため、地域における危険な場所等を確認した上で、犯罪の抑止力になる防犯カメラや防犯灯の設置を支援する。				
○指標 防犯灯の新規設置か所数			○目標値の考え方 過去3年間の平均で、区役所が新規設置する防犯灯が 15 か所、町内会が市からの補助を受けて新規設置する防犯灯が5か所のため、毎年度 20 か所の新規設置を目標に取り組む。	
○目標値と進捗状況				
年度	2021 実績	2022		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	26 か所 /年	20 か所 /年	24 か所 /年	120%
○2022 年度の取組内容等 新規要望があった 19 か所について設置工事をすべて完了した。また、市からの補助金で町内会が新設する防犯灯についても5か所設置された。				
○2023 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
20 か所 /年	街路灯の市による新設又は町内会による新規設置補助等の要望・相談を受ける機会があれば、対応の是非を判断のうえ対応可能であれば積極的に支援していく。 なお、街路灯設置の申請又は相談等を受ける際、防犯カメラの設置（地域起こし推進課所管）についても呼びかける。			
○取組上の課題等 防犯灯の新規設置については、工事担当課が全区分を取りまとめたうえで工事発注するため、要望を受けてから設置するまでかなりの時間を要している。				
○備考				

アクションプラン 検証シート（2022 年度実績）

項目番号 1-(5)	具体的な取組	交通ルールを遵守し、交通マナーを向上させよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (5) 交通事故のない安全なまちづくり				
事業目的・内容 交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図るため、交通安全運動推進隊、警友会広島東支部、交通安全協会、学校、警察等と連携して、年間に交通安全街頭キャンペーンを4回、自転車交通マナー教室を2回開催し、事故のない安全なまちづくりを推進する。				
○課題と対応 交通事故の件数は年々減少傾向にあるが、「ながらスマホ」などの交通マナーの低下（特に若年層）などが指摘されており、交通安全に対する意識の向上を図る。				
○指標 交通安全街頭キャンペーン・自転車交通マナー教室の開催数			○目標値の考え方 年間で交通安全街頭キャンペーンを4回、自転車交通マナー教室を2回開催していることから、年間6回以上の開催数とする	
○目標値と進捗状況				
年度	2021 実績	2022		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	3回/年	6回以上/年	5回/年	83%
○2022 年度の取組内容等 交通安全運動街頭キャンペーン及び自転車マナー教室を次のとおり、実施した。 なお、瀬戸内高等学校の1・2年生（約930名）を対象とした自転車マナー教室については、大雪予報による休校で中止となったため、学校を通じて啓発物品（ルールブック・ポケットティッシュ）の配布を行った。				
(参考)				
区 分		参加者数	実施状況	
交通安全 街頭キャンペーン		春	30人	4月6日 広島駅北口周辺
		夏	39人	7月13日 広島駅北口周辺
		秋	39人	9月21日 ペDESTリアンデッキ
		年末	45人	12月3日 イオンモール広島府中
自転車交通マナー教室		第1回	260人	4月19日 広島桜が丘高等学校
		第2回	中止	1月25日 広島県瀬戸内高等学校
○2023 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
6回以上/年	街頭キャンペーンについて、実施方法等を「広島東安全・安心まちづくり会議（東区、広島東警察署、府中町）」で協議の上、実施する。 また、自転車交通マナー教室については、開催予定校（広島県立安芸高等学校、広島市立広島商業高等学校）の意向を確認の上、開催する。			
○取組上の課題等 自転車交通マナー教室については、交通マナーを向上させる内容を検討する。				
○備考				